

2021 年 12 月 1 日

tenso 株式会社

**越境 EC No. 1 の“Buyee”が、
格安国際配送「ECMS Express」の導入エリアを拡大
～従来の台湾エリアに加え、アメリカ、韓国、香港エリア、シンガポールを追加～**

BEENOS 株式会社(東証一部:3328)の連結子会社で、越境 EC 流通総額 No.1(※1)の海外向け購入サポートサービス「Buyee(バイイー) <https://buyee.jp/>」を運営する tenso 株式会社(以下「tenso」)は、格安国際宅配便サービス「ECMS Express」の導入エリアを、従来の台湾エリアに加え、新たにアメリカ、韓国、香港エリア、シンガポールへと拡大しました。台湾エリアに関しても、より安い国際配送料を実現する独自のプランを導入しました。



今回の「ECMS Express」導入エリア拡大、および Buyee 独自の「ECMS Express」の国際配送料金の導入により、当該エリア向けの荷物の国際配送料の低額化を実現します。Buyee 独自のプランでは、重量の増加に伴う料金の上昇幅が小さいため、荷物が重くなればなるほど、従来の配送方法よりも割安な配送料でお届けできます。全てのカテゴリの商品に該当しますが、特に割安になるのは、書籍や雑誌、レコード、ゲーム周辺機器など、Buyee でも人気の高いものが挙げられます。「ECMS Express」の導入により、1.5～2kg の荷物の場合、従来と比較して台湾エリア向けでは約 41%、香港エリア向けでは約 42%、韓国向けでは約 56%安い国際配送料をご提供します。(※2)

モノ・人・情報を「日本から海外へ」、「海外から日本へ」と双方向に繋ぐグローバルなビジネス展開を強みとする BEENOS グループは、当サービスの追加によりアメリカ・アジアのお客様に対し、これまでよりもリーズナブルな配送サービスを提供します。これにより、成長性の高いアメリカ・アジアの越境 EC 市場における日本企業の流通拡大を目指します。

●「Buyee」の流通総額は、前年同期比+51.2% アメリカ、アジアで伸長

Buyee の 2021 年第 4 四半期の流通総額は前年同期比+51.2%^(※3)と拡大し、アメリカ・アジアでの流通も伸長しています。全世界的に越境 EC 市場が伸長する一方で、新型コロナウイルス感染拡大の影響により停止を余儀なくされる国際配送サービスがある中、2008 年から越境 EC 事業を展開する BEENOS グループは独自のレーションを活かして、他社に先駆けて物流手段を確保し、巨大マーケット・アメリカからの需要の取り込みに成功しております。

経済産業省による令和2年度「電子商取引に関する市場調査」によると、アメリカの越境 BtoC-EC（日本・中国）の総市場規模は 1 兆 7,108 億円に達し、このうち日本経由の市場規模は 9,727 億円で、前年度比で 7.7% 増加しています。^(※4)

今後さらなる流通の伸びが見込まれる今、日本企業のアメリカ・アジアへの越境 EC での流通をさらに押し上げるべくリーズナブルな国際配送料金での提供を開始することで、お客様にさらに安心・便利にご利用いただけるサービスを目指してまいります。

●アメリカ・アジアで、需要が高い日本の書籍や CD、DVD、レコードを安くお届け

今回導入した Buyee 独自「ECMS Express」のプランでは、重量の増加に伴う料金の上昇幅が小さいため、荷物が重くなればなるほど、従来の配送方法よりも割安な配送料でお届けできます。全てのカテゴリの商品に該当しますが、特に割安になるのは、書籍や CD、レコード、ゲーム周辺機器などが挙げられ、Buyee では特にアメリカ・アジアで需要が高いアイテムです。

今回の新配送サービスによってアメリカ・アジアの越境 EC 市場における Buyee のシェア拡大とともに、Buyee において該当エリアで需要が高い書籍や CD、DVD、レコード、ゲーム周辺機器といったエンタメ商材のさらなる伸長や、購入カテゴリの拡大が期待できます。

BEENOS グループは越境 EC のリーディングカンパニーとして、2008 年に海外転送サービス「転送コム」事業を開始し、テクノロジーの力で日本から海外、海外から日本を双方向に結ぶグローバルプラットフォーム構築を掲げ、あらゆる人・企業とグローバル市場を繋ぎ、新しい常識や可能性の提供を目指しています。今回の新配送サービス導入により、越境 EC において成長性の高い市場であるアメリカ・アジアでのシェアを拡大し、コロナ禍でインバウンド需要が蒸発してしまった日本経済の復興に貢献できるよう努めます。

<Buyee 独自の「ECMS Express」の国際配送料金表>

- ・導入サービス：ECMS Express
- ・対象エリア：台湾エリアに加え、アメリカ、韓国、香港エリア、シンガポールを新たに追加
- ・国際配送料：Buyee 独自の金額

※料金表：<https://buyee.jp/help/yahoo/guide/shipping-fees?lang=ja>

●越境 EC 流通総額 No.1(※1)の海外向け購入サポートサービス「Buyee」:<https://buyee.jp/>

Buyee は、日本企業の越境 EC をサポートする購入サポートサービスです。海外販売の障壁となる「言語」「決済」「物流」の問題を解消し、サービス利用料も 0 円から対応可能です。Buyee を導入することで、一括で世界 118 ヶ国/地域に販売できます。さらに、2020 年より新サービス「Buyee Connect」を提供開始し、タグ設置のみで自社の EC サイト上に海外専用カートを開設することができ、より手軽に越境 EC がスタートできるようになりました。BEENOS グループは越境 EC 黎明期である 2008 年より海外転送サービスである「転送コム」事業を開始し、海外発送オペレーションやグローバルなカスタマーサポートなど独自のノウハウを培ってまいりました。海外への販売環境の構築に留まらずユーザー獲得や集客支援も提供しており、手厚い海外販売支援が評価され、2,700 以上の国内 EC サイトの海外進出のサポート実績があります。(※5)

なお、海外のお客様からは、配送手段や決済手段が多様であること、アメリカやロシア、中国、台湾エリア向けの独自物流構築による国際配送料の安さ、複数のサイトで購入した商品でも同梱できることなど高いサービスレベルが好評で、現在会員数は 330 万人以上に上ります。(※5)さらに、出店企業と公式で連携していること、10 言語に及ぶカスタマー対応など安心のサポート体制で、リピーターも多いサービスです。

●タグ 1 つで越境 EC が開始できる「Buyee Connect」:<https://beecruise.co.jp/infra/buyeeconnect/>

「Buyee Connect」は、タグ設置のみで自社 EC サイト上に海外専用カートを簡易に開設することができるサービスで、従来の「Buyee」よりも手軽に海外対応が可能です。本連携では、海外のお客様がサイトにアクセスした際に、サイト上に海外専用カートが表示されます。お客様は、海外専用カート上の表示言語を、日本語・英語・中国語(繁体字・簡体字)・インドネシア語・タイ語・韓国語・スペイン語・ドイツ語・ロシア語から選択することができます。商品選定後、海外専用カートで注文へ進むボタンを押すと、Buyee 上で決済手続きをしていただくことにより、海外では主流の PayPal、Alipay、銀聯クレジットカード、台湾エリア向けに AFTEE といった決済方法も利用することができます。さらに、Buyee が海外発送手続きや多言語でのお客様のお問合せサポートなどを行います。これにより、海外のお客様は日本の EC サイト上で商品を選定できるようになるほか、日本の EC サイト事業者様の商品登録の手間を軽減し、より簡易に海外対応を実現します。

<Buyee、および Buyee Connect 導入をお考えの方のお問合せ先>

BeeCruise 株式会社

<https://beecruise.co.jp/infra/buyeeconnect/>

(※1)国内越境 EC 年間流通総額 No.1

該当サイトにおける海外個人を対象とした日本から海外への年間流通総金額
東京商工リサーチ調べ(2021 年 5 月時点)

https://beenos.com/news-center/detail/20210607_bns_pr/

(※2)各エリアにおける 1.5~2 kg の荷物の料金を Buyee 独自の「ECMS Express」と EMS で比較

(※3)2021 年第 4 四半期(2021 年 7 月 1 日~9 月 30 日)の Buyee における流通総額の前年同期比

(※4)経済産業省による、令和 2 年度「産業経済研究委託事業」(電子商取引に関する市場調査)

(※5)「Buyee」と越境 EC 関連サービス「転送コム」(<https://www.tenso.com/>)を合わせた数字、2021 年 9 月末現在

【株式会社 ECMS ジャパンの概要】

海外向けスモールパッケージの輸送を強みとする株式会社 ECMS ジャパンは、IT 技術とグローバルネットワークを駆使することで低廉な料金で海外のドアまでお届けするサービスを提供しております。コロナ禍においても新サービス「ECMS スタンダードエクスプレス」を発売し、成長著しい越境 EC 市場でスピード感をもって事業を展開しております。

- (1)社名：株式会社 ECMS ジャパン
- (2)代表者：代表取締役社長 小松 英樹
- (3)所在地：東京都中央区日本橋小網町 10 番 2 号 丸国ビル 5 階
- (4)設立：2016 年 1 月
- (5)資本金：65,000 千円(2021 年 1 月末時点)

【tenso 株式会社の概要】

国内ECサイトの海外販路拡大をサポートするtensoは、「転送コム」(海外転送サービス)と「Buyee」(購入サポートサービス)の2つのサービスを展開しております。「転送コム」はECサイトの代わりに海外発送オペレーション、多言語カスタマーサポートを、「Buyee」ではそれに加えて翻訳、会員の決済サポートを行います。現在合計 2,700 以上の EC サイトに導入いただいております。配送対象国は 118 ヶ国/地域に上ります。海外消費者からは、配送手段、決済手段が多様であることや、複数のサイトで購入した商品でも同梱できることなど、高いサービスレベルが評価され、会員数は 330 万人以上(※5)となりました。

- (1)社名：tenso 株式会社
 - (2)代表者：代表取締役社長 直井 聖太
 - (3)本店所在地：東京都品川区北品川四丁目 7 番 35 号
 - (4)設立年月：2008 年 7 月
 - (5)資本金：100 百万円
- ※BEENOS 株式会社(東証一部:3328)の連結子会社です。